



1999-2000年度 RIテーマ/ロータリー2000:活動は-堅実、信望、持続



国際ロータリー第2750地区多摩東分区
東京多摩グリーンロータリークラブ

Weekly Report

1999-2000年度会長テーマ/2000年:外に向かって行動する東京多摩グリーンロータリークラブ

1999-3-22 第454回例会 NO.10-33 2000-3-29発行

司会 SAA委員会委員 森田 舞子

◎点鐘 会長 海野 栄一

◎ロータリーソング 『奉仕の理想』
ソングリーダー 吉沢 洋景

◎お客様紹介 会長 海野 栄一
・東京多摩RC 特別代表 由井 重光様

◎会務報告 会長 海野 栄一
・4月5日のチャリティ・ゴルフ大会(カンボジア支援)の特別賞として高橋会員(京王プラザホテル多摩総支配人)のご尽力により当ホテルのデラックス・ルームの宿泊券をご寄贈頂く事となりました。

◎幹事報告 幹事 大松 誠二

1. 地区インターネット準備委員会からお知らせが届いております。会員でインターネットをやっている方はお知らせ下さい。クラブとしての対応は次期幹事と相談します。
2. ロータリー適用相場変更のお知らせ
4月1日から現行ロータリーレート1ドル104円から109円になります。
3. 4月26日「環境問題に関する地域集会」のご案内が来ております。
東京の環境問題に対するご意見と興味をお持ちの方は是非参加して下さい。

◎次年度会務報告 会長エレクト 津守 弘範
前回の例会(3月15日)後第4回被選理事会を行いクラブ委員会活動計画案の検討をいたしました。
多少字句の追加訂正がありますが、事務局にお任せ頂きたいと思っております。
成案が出来ましたら皆様に見て頂く事とします。

◎お客様の挨拶 特別代表 由井 重光様

本日はメイクアップで参りました。突然のご指名ですが、二三感じた事を述べさせていただきます。

一つは、先日の地区大会の欠席者が十数名見受けられ、メイクアップは4名だけというのは、当クラブ発足当初には考えられない事で、体質が変わって来たのかなと感じました。

もう一つは、カバナー特別賞の授賞は本当に素晴らしい事で地区大会でもガバナーが3クラブ授賞した中で当クラブが一番だったとおっしゃってました。

RIを通じてもう一つ上の賞を目指しておられるそうで大変喜ばしい事と思います。



◇委員会報告◇

◎出席報告/出席委員会 委員長 佐伯 和廣

会員総数	出席義務者	出席者	欠席者	出席率
47名	46名	40名	6名	86.96%
3月10日最終訂正出席率				76.09%

欠席者:足立潤三郎、福島達也、小泉 博、
小城章員、中山恒武、須藤起雄

補填メイクアップ:

小城章員 3月16日 東京稲城RC

◎ニコニコBOX/親睦活動委員会 委員 戸田 昭寿
東京多摩RC 由井 重光様...地区大会でのガバナー特(特別代表) 別賞誠にありがとうございました。

久々にお世話になります。

海野 栄一...由井特別代表が来会されました。

...春ですね!

大松 誠二…Spring has come with KAFUNSYO!!
 杉山 英巳…妻の誕生祝をいただける由ですので
 伊澤ケイ子…風が強いです。花粉症の方お気の毒さまです。
 宮本 誠…やっとうグイスが鳴きました。
 北村 幸彦…由井先生ようこそ
 高村 弘…今日は誕生祝と結婚祝が沢山貰えそうなので
 赤尾 恭雄…田中さん卓話頑張ってください。
 由井特別代表ようこそ。次年度地区職業奉仕委員長ご苦労様です。
 永井 峰子…由井先生ようこそ

◎結婚／誕生祝 親睦活動委員会委員長 根本 泰守

・結婚祝：赤尾 恭雄・ヨシ子様、足立潤三郎・卷子様、
 菊地 敏・知恵子様、関岡 俊二・良子様、
 須藤 起雄・トメ子様、高村 弘・ミチ様
 ・誕生祝：菊地 敏、大熊 将夫、関岡 俊二、
 高村 弘
 ・奥様誕生祝：
 佐伯 良子様、杉山テル子様、高村 ミチ様

◎卓話「続・兵隊と職業奉仕」

田中 実会員

本日の合計 ¥21,000 (累計 ¥1,406,908)

◎カンボジア地雷募金 ¥4,000 (累計 ¥117,760)

◎青少年交換プログラム委員会より

新世代委員会委員長 高野 範城

本日例会後、青少年交換について打ち合わせを事務局にて行いますので委員の方はお集まり下さい。教育委員会の後援も取りました。

◎ゴルフ同好会からのお知らせ

平野 行廣

4月24日プロアマ・チャリティゴルフ大会はまだ若干の余裕がありますのでお申し込み下さい。締切りは今月末です。

4月5日のチャリティ・ゴルフ大会は先日締切り、本日組合わせも決定致しましたので今後のキャンセルはございません様によりしくお願いいたします。

◎親睦行事について

親睦活動委員会委員長 根本 泰守

3月29日薩摩琵琶鑑賞会は、通常の夜間例会と異なり昼間の例会形式で行います。飲み物等は事前にお買い頂き、演奏が始まってからの移動は極力避けて下さい。

5月19日(金)ボーリング大会を行います。詳細は後日お知らせいたします。

先週、先々週とバリへ参りましてタマンRCのバナーを授かって来ましたので会長にお渡しいたします。またセガナRCから昨年設立した病院の運営資金が苦しく血液採取の針の購入資金の支援についての親書を預かって来ました。これは次期会長にお渡しします。よろしくお願いたします。



兵隊としての生活はわずか20ヶ月余りでした。支那(中国)における最初の教練は約2ヶ月で、兵器の取扱いは説明程度で終わり、専ら「やる気」「耐える気」「覇気」の根性を鍛えるものでした。

教練が終わってからの生活は、未知の敵地で部隊追求、野戦勤務、俘虜生活、敗残の帰国と何とか生き延びられたのは、猛烈な根性鍛錬のお陰と言えます。同期の者で帰還できたのは約半数でした。戦没者で銃弾による戦死は2名、大半の者は戦時栄養失調症での死亡という残念な結果です。

部隊追求、野戦勤務の頃は十分とは言えませんが、食糧その他の補給は途切れる事はありませんでした。しかし俘虜の生活からは食糧補給は次第に細くなり、本来1日5合の米の支給が1勺にも及ばなくなりました。

各人が得意な方法で山野、河沼で収穫した食べ物を交換したり分け合ったりしました。手に技を持つ者は放棄車両の金属、天然素材を使って役に立つ物を作って、これを住民と交換して飢えを凌ぎました。皆が雑多で多岐にわたる生き抜くための仕事に精出しました。結局、私が悟ったのは相手を大切にす気持ちが無ければ何事も成り立たず、生きても行けないという事でした。

職業＝自分だけでなく相手にも必要な仕事であること。双方が相手に尽くすことで安らかな生活が期待できる。

◎点鐘

会長 海野 栄一

(今週の担当 池田光秋)

★事務局：東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩 561号 TEL:042-372-6463 FAX:042-372-6491
 ★例会場：京王プラザホテル多摩・4階(たまつばき) 例会日：毎週水曜日 12:30 月の最終例会 18:30
 ★会長：海野栄一・幹事：大松誠二
 ★会報委員会：会報委員長 小泉 博・副委員長 高橋正晴
 委員 福島達也・伊澤ケイ子・池田光秋・杉野志保子・由井真司・加藤喜三郎